

水源地探しと分水嶺コース（所要時間：2～3時間 距離：2,500m）

出発 ←———— 1,200m(50分) —————→
 交流の家(1,510m) ⇒ 小道を歩きながら水源地を探す ⇒ 日影峠(1,575m) ⇒
 ←———— 1,300m(60分) —————→ 到着
 ⇒ 御嶽見晴台 ⇒ 分水嶺の尾根 ⇒ スキー場林間コース ⇒ 交流の家



SDGsについて学ぶプログラムとして活用できる。分水嶺で日本海側へと流れる川の水源地を探し、山の森林資源を守ることが、海の資源を守ることにつながるの理解を促す体験活動ができる。実際に分水嶺の尾根を歩き、水源地を見つけることができるため、山の森林資源と海が水でつながっていることを理解できる。